

## Q57

骨転移していて身体の痛みを軽くするために、整骨院でマッサージをしてもよいですか。背中、足、腕など。アロママッサージもしてよいですか。気分を明るくするため。背中のマッサージ。

### 骨転移とマッサージ

## A57

当日、お答えいたしましたので、ここでの回答は控えさせていただきます。

## Q58

手指の硬直は副作用でしょうか？（タスオミン服用中）  
足のしびれが徐々にひどくなってきています。いずれは岡村先生が例に出された患者さんのように歩行不能になるのでしょうか。  
麻痺は薬を止めれば、治るのでしょうか。

### 手指の硬直、足のしびれ

## A58

タスオミンで手指のこわばりが出ることはありますが、足のしびれで歩けなくなることはありません。

あまり症状が強くて続くようでしたら、乳がん再発のチェック（骨転移、リンパ節転移など）や頸椎疾患などの可能性もあるので、整形外科を受診することをお勧めします。

## Q59-1

ワンアルファ、アリミデックス、乳酸カルシウム 服用  
骨粗鬆症の検査をした方が良いか  
中性脂肪値が高い 薬との関係は？ 菜食が主

**ホルモン剤の副作用**

## A59-1 ホルモン剤の副作用

骨粗鬆症の検査（骨密度）はやっておいた方がいいです。

骨粗鬆症の予防をなさっていらっしゃるようですが骨密度の変化は定期的にみたほうが良いと思われます。

アリミデックスにて中性脂肪が高くなることはあまりありません（0.03～0.09%）。食生活にて脂肪摂取が少ないのであれば、高脂血症を考え近くの内科医に相談しましょう。

## Q59-2

10年をもって完治 他の癌とのちがいは？

予後

## A59-2

多くの癌は、5年を過ぎてからの転移・再発が少ないため、5年過ぎると完治と言われます。

しかし、乳がん、特にホルモン感受性のある乳がんでは、5年過ぎてからの転移・再発は、転移・再発全体の約10%に見られます。

中には、極めてまれですが、10年、15年、20年過ぎてからの転移・再発の報告もあります。

幸いな事に年数が経ってからの転移・再発でホルモン感受性のある乳がんは、治療が良く効く事が知られています。中には、治ったのではと思う方も増えてきました。

今日より明日、明日より明後日と、日一日経つに従い転移・再発の危険性は少なくなります。

“あせらず、あわわてず、あきらめず、粘り強く”です。

## Q60

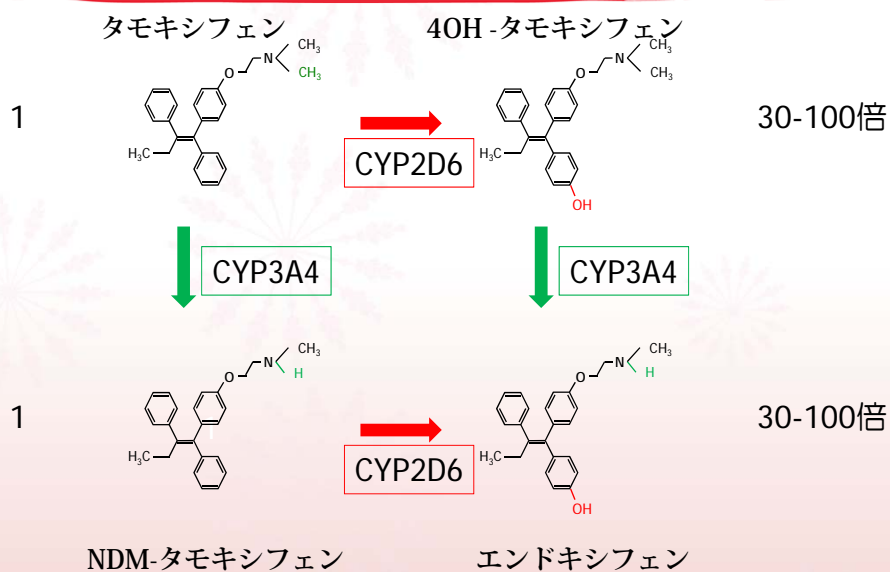
これから、ホルモン治療を予定しています。ザンクトガレンの話の中で、閉経前女性のホルモン治療は、タモキシフェンが有効とある中で、それを受けている患者はCYP2D6試験を受けるべきか？という設問に89.1%がYESとあります。この試験は受けた方がよいのでしょうか？私の治療している病院は保険診療しかない施設です。静岡県浜松市にはこの試験を受けられる施設はありますか？（以前、タモキシフェンが効かない人にはトレミフェンを投与してもよい、とも言われました。トレミフェンがはじめからよしとするならば、なぜ、一般的にトレミフェンにならないのでしょうか？タモキシフェンとやはり効き目が違うのでしょうか？）受けたとしたら主治医に相談してから受けた方が、良いのでしょうか？主治医がその必要はないと言ってもした方が良いのでしょうか？

**タモキシフェンとCYP2D6**

## CYP2D6 (シップ ツーディーシックス)

- CYPは、シトクロムP450 (Cytochrome P450) と呼ばれる**酵素**で、肝臓や消化管、腎臓などに存在する。
- 多くの薬がCYPによって**代謝**される
- 10種類以上の種類がある
  - CYP1A2, CYP2C9, CYP2C19, **CYP2D6**, CYP3A4, CYP3A5 . . .
- CYP2D6は**タモキシフェン**や抗不整脈薬、抗うつ薬の代謝に関与
- CYP2D6には、多くの**遺伝子変異**がある


## タモキシフェンの活性化とCYP2D6

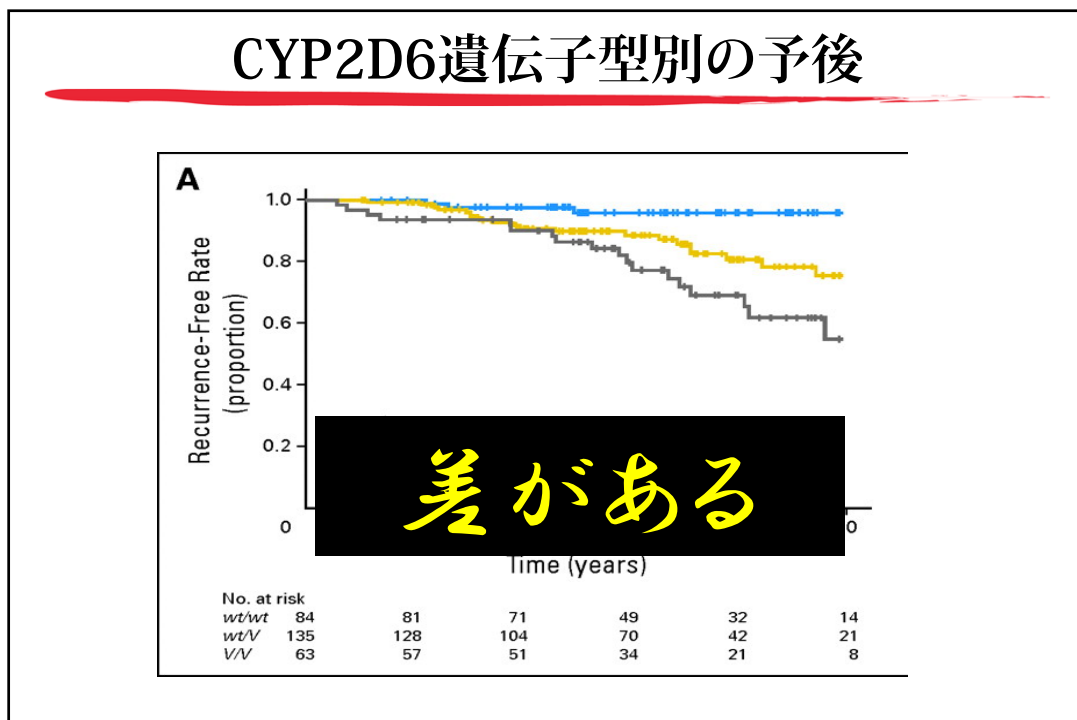


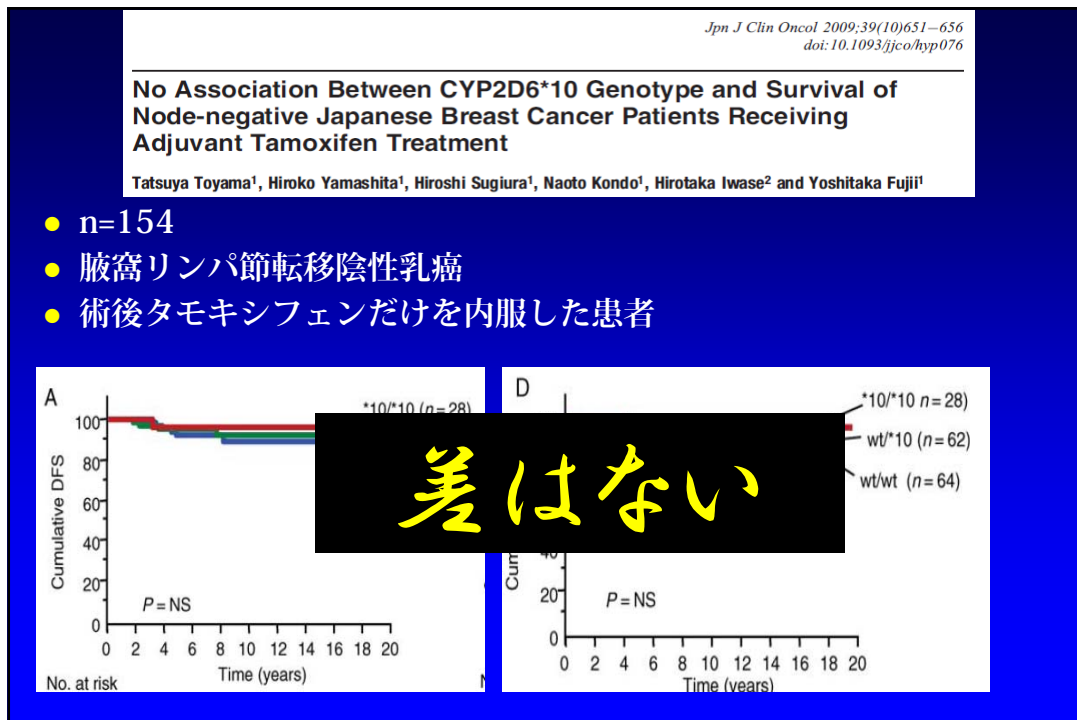
## CYP2D6の遺伝子型 - 22番染色体 →



| 遺伝子型 | 活性 | 頻度(%) |     |        | 日本人の頻度         |
|------|----|-------|-----|--------|----------------|
|      |    | 白人    | 日本人 | タンザニア人 |                |
| *1   | 正常 | 36    | 43  | 28     | *1/*1 29.4 %   |
| *2   | 正常 | 32    | 12  | 40     |                |
| *3   | 欠損 | 1     |     |        | *1/*10 37.2 %  |
| *4   | 欠損 | 20    | 0.2 | 1      |                |
| *5   | 欠損 | 5     | 5   | 6      | *10/*10 16.0 % |
| *6   | 欠損 | 1     |     |        |                |
| *9   | 低下 | 2     |     |        |                |
| *10  | 低下 | 2     | 38  | 4      |                |
| *17  | 低下 |       |     | 17     |                |
| *41  | 低下 | 8     |     |        |                |







**2011年のザンクトガレンコンセンサス会議では**

TAM投与を受ける患者はCYP2D6 検査をするべきか？

YES: 2.1%      NO: 97.9%

ザンクトガレンコンセンサス会議とは、  
2年1度開催される、術前術後の治療について話し合われる会議

## CYP2D6遺伝子変異の検査

- 報告によって、意味がある、意味がない と結果が一定していない
- 現在の検査方法も一定していない
- 一般的な検査としては定着していない（=まだ信頼できない）

海外のガイドラインでも：

- まだ、十分なデータがないので、毎日の診療でタモキシフェンの使用を検討するうえで、CYP2D6の測定は必須とは言えない。（NCCN）
- 2011年のザンクトガレンコンセンサス会議でもCYP2D6の検査は必須ではないと考える専門家が多い。

## Q61

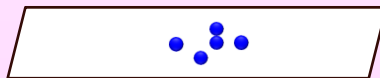
今年の3月15日、北九州市立医療センター（有馬透副院長）福岡県行橋市の50代女性、乳癌と誤診、乳房切除、医療ミスのパネラーの先生方の意見をお聞かせ下さい。今年の2月の細胞診の検査結果「細胞の増殖性が強い」イコール悪性なのか？乳癌と診断結果を50代男性医師1人で決めてカルテに記載したのか？私の場合は主治医も解る事が出来なかったしこりですが、一般的に乳癌は唯一自分で分かる癌である反面、誤診によって取らなくても良かった乳房が切除された今、元には戻らないし、そのままだと、人から見ても分かるじゃないですか？同じ50代の女性として、心を痛めております。どういった経緯があったのか知りたいです。

病理

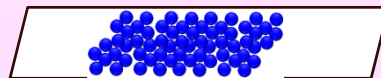


## A 細胞診・組織診とは？

- 細胞診；採血で使用する「細い」針をしこりに刺して細胞を吸い取り観察、診断する
- 組織診；「少し太い」針でしこりの一部を採取して「かたまり」として観察、診断する



細胞診



組織診

## A

- 細胞の増殖が強い
- 細胞の核のにくびれ、大小不同
- 核小体が目立つ
- 

観察したいろいろな  
情報で総合的に診断

### 細胞診の正診率

(悪性と診断して、実際に悪性であった割合)

約97%

(100人のうち3人は悪性ではない可能性あり)

## A 誤診しないためには？

病理診断でもわかるものとわからないものがある  
(特に乳がんの病理診断は難しいことがある)



できるだけダブルチェック  
(ただし通常の病院では病理医が一人しかいないことが多い)

無理に判断しない(相談する)  
もしくは  
「判断できない」という診断で針生検を追加

## Q62

前回、メールで質問させて頂いてから、時間経過と共に、状況が少し変わって来ておりますので、改めて質問させて下さい。S医大附属ブレストセンターにて、F E C+ゾメダ(3回目から追加されました)5クール終了しました。骨シンチ結果は大腿骨、肋骨に転移がありました。4クール終了後、M R I、C Tにて腫瘍の縮小が認められ、F E Cを出来るだけ続けて行きましょうという事で、8クールまで予定しています。K大病院ではF i s h (-) →1.6のF E C終了後、ハーセプチン+ドセ+ゾメダを行う予定になっております。今の所、副作用は漢方薬のプラス等で、3週のうち、2週はごく普通の生活が送れていますので、(実際は体重減少や血管痛で腕が不自由等の現象があります)食事療法、減薬、休薬等。勧められる事も多いのですが、どう思われますか？

※前回のメール質問番号4にプラスです。

今日は患者本人も、体調が良いので参加しています。

再発後の治療

## A62

---

当日、お答えいたしましたので、ここでの回答は控えさせていただきます。